

公表日

2025 年 3 月 20 日

事業所名 こぼんはうすくら こぼんはうすくら高坂駅前教室

保護者等数(児童数) 25名 回収数 21件(割合84%)

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	4	3	3	放デイに進級してからこぼんさんでの様子を見学していないのでわからない。	保護者参観などの機会を創出し、保護者様が教室の様子や教室内でのお子様の様子が見れる機会を作っていきたいと考えている。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	3	0	4	・最近活動している様子を実際に見ていない ・わからない ・家庭の方では分かりかねるところがある	配置については基準よりも多めの人数で対応できるよう心掛けていくと共に、上記のような機会を作り、確認頂けるよう計画していく。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	3	0	3		できる限りお子様が支援中の活動に集中できるように室内には必要ない物を置かないなど配慮している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	17	3	0	1	子どもが衛生面を気にしている為	生活空間は常に清掃・消毒を徹底しているが、お子様同士の中で衛生的な観念の不一致がある場合がある為、距離感などをきちんと職員が把握し、当事者同士不快にならないような環境設定を心掛けていく。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	0	0	0	娘の特性に合った支援を受けられていると感じる。	引き続き一人一人の特性やこだわりを理解し、各児童に合わせた支援を行えるよう努めていく
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	2	0	2		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	0	0	0		アセスメントや事業所内でのカンファレンス、担当者会議などを通して個々のお子様の課題などを分析し、個別支援計画に落とし込んでいる。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	0	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1	0	1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	2	0	3		職員が会議等を通じて話し合いを行い、日々行う活動プログラムが固定化・重複しないよう工夫を凝らしている
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	2	6	9	・学校やその他の場所で交流できているので問題ない ・仕事をしている為、他の子と接する時間を持てていない ・ほとんどないと思う	なかなか地域と連携した支援や活動の場を設けられていないので、今後そういった機会を創出できるよう関係機関や地域との連携を強めていけるよう努める
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	1	0	1		ご利用開始時に必ず各種説明を行うよう徹底している。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	2	4	5	帰り自宅まで送迎してもらった際、先生が忙しい中きちんと説明してくれている。	引き続き送迎時における保護者様への助言や支援を継続していくとともに、そういった情報提供の場を設けるよう機会を創出していく
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20	0	1	0	・帰り自宅まで送迎してもらった際、先生が忙しい中きちんと説明してくれている。 ・送迎時に話をすることで、連絡帳では伝えにくい事も伝えられ、困っている事を相談できる。	引き続き送迎時の保護者様とのコミュニケーションと支援記録を通じた情報共有を大切に連携を深めていく
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	1	0	0	帰り自宅まで送迎してもらった際、先生が忙しい中きちんと説明してくれている。	送迎時における保護者様への助言や支援はもちろんだら、定期的な面談などを通して助言・支援ができるよう研修を重ねていく
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	2	0	0		保護者様に寄り添った支援を心掛けており、送迎時のヒアリングはもちろんだら、保護者様のお悩みや課題を一緒に解決できるよう努めている
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	6	3	2	・保護者会の案内は貰うものの、なかなか都合が合わずに行けていない。 ・同じ年の子が少ない為、保護者会に参加できない ・きょうだい児へのサポートや交流会がある と嬉しいです。	きょうだい児などを対象としたイベントや支援などはなかなか実施する事が出来ていないので、タイミングを見ながら計画を立案していきたい。 また年代別の交流会などの機会もできれば創出していきたい。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	4	0	2	初対面の先生やお子様がいらっしゃるとき固まってしまう娘のことを理解して行動していると感じる	保護者様やお子様のご意向を一番に考え、悩みや相談があれば迅速かつ適切に対応できるよう心掛けている。また必要であれば外部機関との連携なども行えるよう体制を整えている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	2	0	1	・保護者の意見・相談を長い時間聞いて下さっている。 ・送迎時にお話する事ができ、連絡帳では伝えられない事も伝えられる。	送迎時に学校機関には学校での様子などをヒアリングし、保護者様にはそれと併せて教室での様子、またご家庭での様子もヒアリングし、情報共有と収集を徹底するよう心掛けている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	0	1	1	・月に1回、LINEを通じて公開している ・アメブロがいつの間にか更新されなくなり、月1の通信のみになり少し寂しい。 ・HUGの写真掲載機能などを活用してほしい。	新たに導入したシステム(HUG)にてお子様の様子を写真付きで共有できる機能がある為、今後活用していく
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	0	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	2	1	3	非常時の対応についての説明を聞かせて頂きたいです	利用契約時に最低限度の話をみさせて頂いているが、詳細やその他BCP関連の対応マニュアルやその内容についての説明が不十分であった為、今後何らかの形で説明の機会を創出する
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	2	0	5		定期的な避難訓練の様子などはこぼん通信等の会報などを通じて配信を行っており、対策を講じている
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	3	1	3		事業所内での安全計画やBCPIに関する計画は策定を行っており、従業員に対しての周知は完了しているが、保護者様への周知がまだ途次な為、早急に対応を行うと共にご理解頂けるよう働いていく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	0	0	2		事故や事故に繋がりがかねないヒヤリハットなどがあつた際は当日中に保護者様に送迎時等を使い状況説明を行っている
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	0	0	2	一時期は行きしぶりがあつたものの、今はとても楽しく通所できている	事業所内ではお子様が安心・安全で過ごせるよう事故や危険のある要素をできるだけ排除するよう努めている。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	0	0	2	・児童からの流れもあり、とても楽しみにしている ・工作など自分のやりたい事をやらせてもらっている為、楽しみにしている ・連絡により利用回数が増りましたが、毎回家しく通所できている ・明日はこぼん！と楽しみにしているようです	利用してくれている児童には「楽しかった」と思えるような環境と活動、支援が提供できるよう心掛けています。引き続き楽しい教室作りを目指していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	0	0	1	・とても満足している。学校からの要請にも保護者が困らないよう対応して頂いており、子どもの性格や保護者の事をよく理解してくれている。 ・いつもありがとうございます ・大変満足しています。ありがとうございます。	いつも暖かく見守ってくださる保護者様のご支援とご協力のおかげで、お子様に対する支援ができております。今後もご納得いただける支援を心がけて参ります。

公表日

2025 年 3 月 20 日

事業所名

こぼんはうすくら 高坂駅前教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	利用者数が増加していくと少し手狭に感じている場面もあるが、活動内容を工夫したりグループ分けなどを行う事で少しでも快適に過ごせるよう努めている。	・放デイの児童にとっては少し教室が狭いと感じる。 ・利用人数が増加しているが教室のキャパが追いついていない・足りないと感じる。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	シフトの関係上日によって配置人数に差が出てしまいが、できるだけ利用人数や利用児童の特性の状況員会によって調整を行い、余裕を持った配置ができるよう心掛けている。	・日曜日の職員数や送迎に行っている際の教室内の職員が少ない時がある。 ・日によって職員の数が多い日・少ない日があり、少ない日には特に工夫が必要と感じる。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	音に敏感な児童がいる際にはイヤークラフなどの着用を促し、できるだけ児童が活動などに集中できる環境作りを心掛けている。	音が響く
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	利用している児童が帰った後は掃除だけでなく、消毒も行っている。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	2	・子ども達の状況に応じた環境作りを努めている。 ・児童が活動などにより個別の部屋を利用する際は物を一時的に別場所へ移動するなどできるだけ集中できる環境を作るよう努めている。	リラクスルームや相談室があるが、物がある事が気になる児童もいる。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	全体会議の中で月の振り返りを行い、児童の状況を把握し振り返りと目標設定を都度行っている。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	保護者様からの評価表を集計後、全体会議を設けてご意見の内容共有とそれを踏まえた業務改善に向けて話し合いを行っている。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	全体会議で職員の意見の吸い上げを行ったり、管理者×職員の個別の面談などを通して意見を聞き、それに沿った業務改善に努めている。	意見交換の場として毎月の全体会議があるが、状況次第で参加できる時とできない時がある為、別途共有してほしい。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	3	3	シフトの関係で外部研修などに参加をさせる事が難しい場面もあるが、今後積極的に参加を促していきたい。また社内での研修会も今後実施できるような計画を練っている。	・機会が少ない ・現状研修を受けた事が無いが、支援の向上には研修が必要であると感じる
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	それぞれ個人の計画表が作成・公表・共有されており、プログラムの内容も分かりやすく公表されている。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	1	アセスメント・事業所内でのカンファレンスを通して様々な意見を取り入れながら計画を作成している。	計画の作成はされているが、細かいところの情報共有がしきれず進んでしまう時があるように感じる時もある。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	シフトの関係でどうしても常勤・非常勤が全員揃う事が難しい為、会議の際は議事録などを必ず残し、全員が閲覧可能な状況を作る事で情報共有を行っている	全職員が同じ時間に揃って会議をする・情報共有をする機会がなかなか設けられない。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	計画表を確認したり、日報チェックなどをして支援に努めている。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1	日報や個人記録に目を通すなどしている	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	地域支援及び連携については今後できるだけ増やしていきたいよう、お子様の特性に応じて地域や周辺機関と連携を行い、外部での活動なども増やしていきたいよう努めている	地域支援や連携については不十分だと感じる
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1		
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	以前は固定化されているところもあったが、子ども達の飽きがこないように工夫されるようになったと感じる。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	1日のタイムスケジュール内に必ず個別活動と集団活動の両方を組み込んでおり個々に合わせた計画と支援を行っている。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	・児童受入れ前に打合せを行っている。 ・当日支援や活動の内容、分担の確認などをし、効率よく動けるよう備えている。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1		

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	当日での振り返りが難しい場合は書面にそれぞれの職員の所感などを残してもらい、それを参考に今後の支援に活かせるよう対応を行っている。	アルバイトの方やパートの方の振り返りは時間的に難しいところがある
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	個別支援計画の更新のタイミングなどに必ずモニタリングを実施し、計画や支援の見直しを適宜行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6	0	ガイドラインに則り、支援や活動の内容を検討している。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	自由時間での遊びの選択や活動内での選択など、児童に選択できる項目を与えて自己決定を促している。	分からない
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	担当者会議や必要な会議については原則児童が出席を行い、お子様についての情報共有に努めている	担当者会議等は、よく児童が出席していると思う
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	申し送りなどで連絡調整が必要な事は共有していると思う	学校や関係機関との情報連携は常に行っているが、たまに共有漏れなども発生している為、そのような事がないよう対策を検討していく必要がある
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	送迎時や担当者会議等を通じて関係機関とは情報共有を頻繁に行えるよう対応している	送迎の際などで話を聞いている
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1	これまで移行された方については、移行先を確認し、可能であれば通所時の情報などを提供できるよう働きかけを行っている	分からない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	1	地域の関係機関からの助言などは頂いた事がない為、定期的に送られてくる行政からの案内等を参考にし、研修会等に参加するなどし、機会を創出する	外部機関との連携はあまりないと思う
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	お子様の特性やその時の状況によって交流が難しい場合もあるが、交流ができる場合は今後積極的に交流の場を設け活動の幅を広げていきたい	なかなか関係機関や地域のお子様との交流の場を設けられていないと感じる
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	2	参加・不参加が繁閑の時期によってまばらになっている為、基本参加をする方針で調整するよう努めていく。	分からない
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	申し送りなどで連絡調整が必要な事は共有していると思う	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	利用開始時に必ずご説明させて頂き、開始後に気になった点などあれば都度ご質問を受け、対応を行っている。	利用契約時に管理者より説明を行っている
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	定期的な保護者様との面談や個別支援計画の更新アセスメントを通して、お子様にどうなってほしいのかという意思の確認とお子様の希望などを確認し、尊重するよう支援を調整している。	分からない
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	利用開始前の契約前後で必ず保護者様には放課後等デイサービスの指針や計画についてのご説明を行っている。	同意は頂いていると思う
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	定期的な個別面談や送迎の際に必ず保護者様のご家庭でのお悩みをヒアリングし、助言や支援を行うよう心掛けている	お悩みや相談を頂いた際は、必ず事業所内で共有し解決策を模索するようにしている
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	1	保護者同士の交流を促す機会として「こぼんサロン」を毎月保護者様主導で開催している。きょうだい同士での交流の機会はまだ創出する事が出来ない為、計画を練っていく	兄弟間同士が交流する機会はない
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	苦情の際は窓口を設置し体制を整備していると共に、利用契約時に苦情がある際の対応先を契約書内に明記している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	毎月必ず「こぼん通信」という会報を公式LINEにて配信を行い、普段の様子などを発信している。	LINEでの配信等で情報共有を行っている
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	キャビネット内の紙資料の管理はもちろん、パソコンにおいても原則持ち出し禁止にしたり、ウイルス対策を講じたりと個人情報を厳重に取り扱っている。	保護者様から頂いたお子様の情報などは漏洩がないよう管理していると思う
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	お子様との意思疎通が難しい保護者様には教室内でのお子様とのコミュニケーションの方法を保護者様にも共有し、できる限りの情報共有と配慮を行っている。	保護者様には当日のお子様の状況をできるだけ細かく説明を行っている

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	教室のスペースの問題もあり、なかなか近隣住民の方との交流の場を設ける事ができていないが、今後は近隣事業所や今あるスペースでできる限りの交流の機会構築に努めていく	分からない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	非常勤の方などは特にシフトの関係がある中では全員での訓練や研修は難しいが、その際の様子を動画に納めたり、議事録などを詳細にすることで共有を行っている。	マニュアル・レジュメなどは配られ、目を通したが訓練には参加していない
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	非常勤の方などは特にシフトの関係がある中では全員での訓練や研修は難しいが、その際の様子を動画に納めたり、議事録などを詳細にすることで共有を行っている。	訓練に参加した事がない為、わからない
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	事前に持病などをお持ちのお子様を把握し、服薬などが事業所内で必要な場合は同意書にサインを頂いた上で投与を行うよう徹底している	現在事業所内での服薬などを行っている児童がいない
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	利用契約時に必ずアレルギーをはじめとした持病などを持っているかなどを確認し、適切な対応を徹底している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全計画やBCPの計画策定はもちろん、それに則り研修や訓練の実施を行っている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	安全計画については策定が完了しているが、保護者様に向けた内容の共有はまだ途中である為、今後迅速に共有を行っていく	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	パソコンのツールなどを活用し、発生した事故やヒヤリハットについては必ず都度共有できるように体制を構築している。	ヒヤリ・事故報告には目を通すようにしている
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	1	虐待防止・身体拘束については委員会主導のもと研修と訓練を行い、それぞれの防止に努めている。	わからない
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1	虐待防止・身体拘束については委員会主導のもと研修と訓練を行い、それぞれの防止に努めている。保護者様に対する説明については完全な共有はできていない為、今後個別面談などを通して説明と理解を求めていく。	・身体拘束について保護者への説明がなされ、了解を得ているかわからない ・身体拘束について話をされる機会があった	